

平成25年度
全国私立中学高等学校

第61回

全国私学教育研究集会大阪大会

実施案内

私学教育の魅力を探る
～夢探し夢実現を目指して～



会 期 平成25年10月24日(木)・25日(金)の2日間

会 場 〈大阪府大阪市〉シェラトン都ホテル大阪

主 催 一般財団法人私学研修福祉会
後 援 大阪府 / 大阪市 / 日本私立中学高等学校連合会
実 施 大阪私立中学校高等学校連合会 / 近畿地区私立中学高等学校連合会
協 力 一般財団法人日本私学教育研究所

も く じ

ご案内	1
大会役員等一覧	2
実施概要	4
全体集会	6
1 私学経営部会	9
2 教育課程部会	11
3 法人管理事務運営部会	13
4 特色教育部会	15
5 生徒指導部会	17
6 人権教育部会	19
会場のご案内	21
参加申込みと参加費の納入について	23
教育懇談会・宿泊のお申込みについてのご案内	25
生徒指導部会参加の方へ	
生徒指導部会(オプション企画) 教育視察・教育懇談会のご案内	27
平成25年度 第61回全国私学教育研究集会大阪大会 参加申込書	29
平成25年度 第61回全国私学教育研究集会大阪大会 教育懇談会・宿泊申込書	30
生徒指導部会(オプション企画)教育視察・教育懇談会 参加申込用紙	31

※本実施案内中の中学校と高等学校の併設校の学校名の表記につきましては、
「〔学校名〕 中学高等学校」として掲載しておりますのでご了承ください。

ご 案 内

第61回全国私学教育研究集会大阪大会は、平成25年10月24日（木）・25日（金）の2日間にわたり、大阪の中心部に位置する上本町、「シェラトン都ホテル大阪」を会場として開催いたします。

本大会を実施するにあたり、一般財団法人日本私学教育研究所をはじめ、近畿2府4県の私立中学校高等学校協会の関係者の皆様から、多大なるご支援を賜りましたことに対し、関係者一同深く感謝申し上げます。

さて、大阪湾を有し、多くの河川がある水の都大阪は、その立地条件から、かつて世界有数の一大港湾都市でした。豊臣秀吉が大阪城を築いて以後、商人の進取の気性に支えられるとともに、海外交易により国際性にも恵まれ、豊かな文化が育まれました。また、有力な商人たちが開いた「懐徳堂」や、蘭方医・緒方洪庵が開き、福沢諭吉、大村益次郎らを輩出した「適塾」に代表される“私塾”が、創設者たちの教育への思いから私財を投じて開設され、身分を越えて学問が広まり、今日の自由闊達で特色ある私学教育に通じる精神が、この地、大阪でも培われたのです。

このような時代背景を踏まえ、これまで果たしてきた私学の役割を認識するとともに、建学の精神に基づいた私学の特色教育にさらに磨きをかけ、未来に向けて探求していくことを目指し、今大会のテーマを「私学教育の魅力を探る～夢探し夢実現を目指して～」といたしました。

記念講演は、シンクロナイズドスイミングの指導者として、オリンピックをはじめ数々の競技会において輝かしい功績を上げ、第一線で世界的に優れた選手育成に努めておられる井村雅代先生にご講演をいただきます。

また、6つの部会には、日本私学教育研究所の専門委員会と連携して、大阪の部会運営委員会が準備、運営いたします。各部会ともに多岐にわたるテーマを擁し、大阪ならではの内容となっておりますので、大いに研鑽を深めていただければと思っております。

全国から、多くの先生方にご参加いただき、交流を深め、大阪の歴史・文化の一端にも触れていただき、今後の私学教育の発展に寄与する大会となることを祈念し、ここにご案内申し上げます。

平成25年5月

第61回全国私学教育研究集会大阪大会実行委員会
委員長 山本綱義
(近畿地区私立中学高等学校連合会会長)

実施府県会長 坪光正躬
(大阪私立中学校高等学校連合会会長)

大会役員等一覧

1. 大会役員 (順不同)

増田 壽 男	一般財団法人私学研修福祉会 法 政 大 学	理事長 理事長・総長
吉田 晋	一般財団法人日本私学教育研究所 富士見丘中学高等学校	理事長 理事長・校長
實吉 幹 夫	一般財団法人日本私学教育研究所 東京女子学園中学高等学校	副理事長・全国集会総括責任者 理事長・校長
山中 幸 平	一般財団法人日本私学教育研究所 学校法人山中学園	副理事長 理事長
中川 武 夫	一般財団法人日本私学教育研究所 淑徳 S C 中等高等部	所長 顧問
鈴木 康 之	一般財団法人日本私学教育研究所 水戸女子高等学校	全国集会副総括責任者 理事長・校長

2. 実行委員 (順不同)

委員長 山本 綱 義	近畿地区私立中学高等学校連合会 京都府私立中学高等学校連合会 京都精華女子中学高等学校	会長 会長 理事長・校長
副委員長 坪光 正 躬	大阪私立中学校高等学校連合会 学校法人大阪明星学園	会長 理事長・学園長
委員 藤澤 俊 樹	滋賀県私立中学高等学校連合会 近江兄弟社高等学校	会長 校長
摺河 祐 彦	兵庫県私立中学高等学校連合会 兵庫県播磨高等学校	理事長 校長
田野瀬 太 樹	奈良県私立中学高等学校連合会 学校法人西大和学園	会長 理事長
藤田 清 司	和歌山県私立中学高等学校協会 智辯学園和歌山中学高等学校	会長 理事長・高校長
文野 肇	大阪私学振興教育研究所 学校法人英真学園	所長 理事長
實吉 幹 夫	一般財団法人日本私学教育研究所 東京女子学園中学高等学校	副理事長・全国集会総括責任者 理事長・校長
中川 武 夫	一般財団法人日本私学教育研究所 淑徳 S C 中等高等部	所長 顧問
鈴木 康 之	一般財団法人日本私学教育研究所 水戸女子高等学校	全国集会副総括責任者 理事長・校長

3. 運営総括委員（順不同）

委員長	文野肇	学校法人英真学園	理事長
副委員長	辻本賢	金蘭千里中学高等学校	理事長・校長
副委員長	西山啓一	同志社香里中学高等学校	校長
委員	馬込新吉	明星中学高等学校	校長
	橋本定樹	関西大学第一中学高等学校	校長
	天野久	清明学院高等学校	理事長・校長
	北尾元一	常翔学園中学高等学校	校長
	小西忠明	大阪体育大学附属中学校	教頭
	宮野博	興國高等学校	教頭

実施概要

- 1 研究目標 私学教育の魅力を探る ～夢探し夢実現を目指して～
- 2 会 期 平成25年10月24日(木)・25日(金)の2日間
- 3 会 場 シェラトン都ホテル大阪
(大阪府大阪市天王寺区上本町6-1-55 TEL 06-6773-1111)
- 4 募集人員 800名
- 5 基本日程

月日	時間	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
第1日 10月24日 (木)						受 付	開 会 式	全 体 会			教育懇談会
							※	報 告	記念講演		
第2日 10月25日 (金)	受 付	開 会 式	部 会		昼 食	部 会		閉 会 式			

※は大阪府私立学校活動報告

(注)第2日の部会日程につきましては、部会によっては、若干異なる場合がございます。詳細は各部会実施概要をご覧ください。

6 全体会

記念講演 「教える力」

一般社団法人 井村シンクロクラブ 代表理事 **井村 雅代**

大阪府私立学校活動報告

梅花中学高等学校 チアリーディング部

報 告 「教育政策と私学情勢について」

日本私立中学高等学校連合会 会 長 **吉 田 晋**
 一般財団法人日本私学教育研究所 所 長 **中 川 武 夫**

7 部 会

1 私学経営部会

(募集人員 200名)

「私学行政と私学経営」

2 教育課程部会

(募集人員 200名)

「グローバル化時代の私学教育」

3 法人管理事務運営部会

(募集人員 100名)

「『選ばれる私学』であるために、事務室が果たす役割を考える

～経営企画参画のための協働力の育成と情報発信～

①専門性を機軸とし、『組織』『部門』の枠を超えて協働力を高める

②選ばれる私学を実現するための情報マネジメント」

4 特色教育部会

(募集人員 100名)

「夢・希望を叶える私学の特色教育」

5 生徒指導部会

(募集人員 100名)

「大阪から全国へ～生徒一人ひとりを大切にし、みんなが輝く教育の創造～」

6 人権教育部会

(募集人員 100名)

「共生と『個』の尊重

①大阪の私学における人権教育の現状と課題

②一人ひとりの違いを大切に～大阪私立学校人権教育研究会の歩みと取組み～」

8 参加費

15,000円 (教育懇談会費は含みません。)

9 参加申込

本案内の24ページを参照いただき、10月4日(金)までに参加申込みをお願いします。

10 問合せ先

一般財団法人日本私学教育研究所

「全国私学教育研究集会大阪大会」担当

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

TEL 03 (3222) 1621 FAX 03 (3222) 1683

ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

教育懇談会

全体集会終了後、シェラトン都ホテル大阪にて行います。

参加会費(8,000円)

※参加をご希望の方は、23ページ「教育懇談会・宿泊のお申し込みについてのご案内」をご覧ください。

※生徒指導部会参加の方は、28ページ「生徒指導部会(オプション企画)教育視察・教育懇談会のご案内」も併せてご覧ください。

全体集会

- 1 日 時 平成25年10月24日(木) 13時00分～17時00分
- 2 会 場 シェラトン都ホテル大阪 4階「浪速の間」
- 3 開 会 式 (13時00分～13時45分)
 - (1) 開会のことば
 - (2) 主催者挨拶
 - (3) 実行委員長挨拶
 - (4) 歓迎のことば
 - (5) 来賓祝辞
 - (6) 次期開催地代表挨拶
 - (7) 閉会のことば
- 4 全 体 会 (14時00分～17時00分)

記念講演 「教える力」

一般社団法人 井村シンクロクラブ 代表理事 **井 村 雅 代**

大阪府私立学校活動報告

梅花中学高等学校 チアリーディング部

報 告 「教育政策と私学情勢について」

日本私立中学高等学校連合会 会 長 **吉 田 晋**

一般財団法人日本私学教育研究所 所 長 **中 川 武 夫**

5 運営委員・指導員

- | | |
|------|---------------------------|
| 委員長 | 文 野 肇 (学校法人英真学園 理事長) |
| 副委員長 | 辻 本 賢 (金蘭千里中学高等学校 理事長・校長) |
| 委員 | 小 西 忠 明 (大阪体育大学附属中学校 教頭) |
| | 宮 野 博 (興國高等学校 教頭) |
| | 裏 野 隆 宏 (金蘭会中学高等学校 教頭) |
| | 鷲 森 正 (堺リベラル中学校 教頭) |
| | 大 目 美日古 (英真学園高等学校 教頭) |
| | 關 野 英 明 (四天王寺中学校 教頭) |
| | 入 江 正 康 (四條畷学園高等学校 教頭) |
| | 垣 内 範 恵 (梅花中学校 教頭) |
| | 佐 幸 修 (大阪女子高等学校 教頭) |

記 念 講 演



「教える力」

一般社団法人 井村シンクロクラブ 代表理事

井 村 雅 代

プロフィール

大阪府出身。天理大学体育学部卒業。元大阪市中学教諭。

10年間のシンクロナイズドスイミングの選手を経て、1974年よりコーチをはじめ。1978年から日本代表コーチも務め、1985年には井村シンクロクラブを設立。シンクロナイズドスイミングがオリンピック種目になってから、6大会連続

メダル獲得を成し遂げ、立花美哉や武田美保をはじめ、多くのオリンピック選手を育てている。北京五輪では、中国代表コーチを努め、中国シンクロ初のメダル獲得に導き、ロンドン五輪では中国初となるデュエットでのメダル獲得も導いた。アメリカ、カナダ、韓国、スペイン等の国に講師として招かれ、2013年5月からはイギリスのコーチとして招かれている。

著書に「愛があるなら叱りなさい」(幻冬舎)、「あなたが変わるまで、わたしはあきらめない」(光文社)、「教える力～私はなぜ中国チームのコーチになったのか～」(新潮社)等がある。

主なコーチ歴と成績

【世界選手権 第3～10回(1978～03年)】第3回(1978年)「ソロ3位、デュエット・チーム2位」、第4回(1982年)「ソロ・デュエット・チーム3位」、第5回(1986年)「チーム3位」、第6回(1991年)「チーム3位」、第7回(1994年)「ソロ・デュエット2位、チーム3位」、第8回(1998年)「ソロ3位、デュエット・チーム2位」、第9回(2001年)「ソロ3位、デュエット優勝」、第10回(2003年)「デュエット・チーム2位」、第14回(2011年)(中国チームヘッドコーチ)「デュエット・チーム2位」。

【五輪 (1984～12)】1984年ロサンゼルス(コーチ)「ソロ・デュエット3位」、1988年ソウル(支援役員)、1992年バルセロナ(コーチ)「ソロ・デュエット3位」、1996年アトランタ(ヘッドコーチ)「チーム3位」、2000年シドニー(ヘッドコーチ)「デュエット・チーム2位」、2004年アテネ(ヘッドコーチ)「デュエット・チーム2位」、2008年北京(中国チームヘッドコーチ)「デュエット4位、チーム3位」、2012年ロンドン(中国チームヘッドコーチ)「デュエット3位、チーム2位」。

【F I N Aワールドカップ 第1～10回(1979～02年)】2002年FINAワールドカップ「ソロ・デュエット2位」。

【ジュニア選手権 第1・2回(1989・91年)】第1回「ソロ・デュエット・チーム3位」、第2回「ソロ・デュエット・チーム優勝」。

【アジア大会 1994・98・02・10年】1994・98・02年「ソロ・デュエット優勝」、2010年(中国チーム)「全種目優勝」。

主な受賞

1984年より文部大臣・功労賞を多数回受賞、大阪水泳協会・特別最優秀コーチ賞をはじめ各賞を受賞。その他にも、様々な賞を多数受賞。

大阪府私立学校活動紹介

梅花中学高等学校



梅花中学高等学校は、アメリカ合衆国シカゴで神学を学び、日本人では同志社の新島襄に次いでプロテスタントの牧師となった澤山保羅によって、1878年に創立されました。大阪では最初の女学校です。校名の由来は、母体となった梅本町教会（現：大阪教会）と浪花教会の二つの教会名から、「梅」と「花」の字を採ったものです。創立者澤山保羅愛唱の聖句「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」（マタイによる福音書第7章12節）をスクール・モットーとしています。

封建的な思想が根強かった時代に、「女性もまた神に造られた対等の存在として、主体的に社会に尽くすべき」という人間観を基本にして、「神と隣人への愛に生きる女性の育成」と新しい女子教育の場を目指して梅花女学校は設立され、幼稚園・中学校・高等学校・大学・大学院を併設する梅花学園となりました。創立135周年を迎えた今、「チャレンジ&エレガンス」をモットーに建学の精神と伝統を継承・深化し、自ら輝くことのできる女性を育て続けています。



チアリーディング部

梅花中学高等学校チアリーディング部レイダースは、2005年に創部されました。現在約80名の部員が日本一・世界一を目標に活動しています。

『JAPAN CUP チアリーディング 日本選手権大会』では、2010年度には中学・高校の両部門で優勝、2011年度には両部門で準優勝、2012年度は中学部門で優勝という成績を収めました。

また、2011年に開催された『第6回 チアリーディング世界選手権 香港大会』グループスタンツ部門では、高校生5名が日本代表として出場し、金メダルを獲得しました。

各種大会出場に加えて、地域のイベント、近隣の学校や公民館での催し、大阪マラソンの応援などにも参加しています。取材の依頼を受けて、報道特集や「1億人の笑ってこらえて」などのテレビ、ラジオ番組を通して、日頃の活動を紹介していただいたこともあります。イベント開催時には、一人でも多くの方にチアリーディングを知っていただけるよう、“体験コーナー”を設けてパフォーマンスを紹介しています。毎回たくさんの皆さまに参加していただき、チアリーディングの楽しさを伝えられるよう努めています。

これからも、みんなで協力して練習に励み、チアリーディングの魅力を更に広げることができるよう、未来に向けて挑戦していきます。そして演技を通して、チアスピリットである“元気！勇気！笑顔！”を皆さまにお届けできることを願っています。

今回も、精一杯頑張りますので、どうぞお楽しみください。



1 私学経営部会

教育が政治の影響を大きく受けることは、歴史の教えるところである。しかし、教育のあらゆる面で政局や時の教育行政に大きな影響を受けざるを得ない現代において、多くの場合日々の変化の対応に追われているのが実際のところではなかろうか。

政権の教育に対する考え方、具体的な教育政策、教育行政を正しく分析し、そのうえで私学経営はどうあるべきか、その中で各私学の建学の精神をどのように守り、具現化し、発展させていくべきなのかを見極めるときにきているといえる。

就学支援金制度でも、政権や知事が交代すると大きな変化が予想され、私学経営の大きな不安定要素となっている。日本の私学にとってあるべき就学支援金制度を提示しつつ、現実的対応については英知を集めることも必要である。

本部会では、私学行政の視点に立って私学経営の在り方、方向性を探っていきたい。

- 1 研究目標 私学行政と私学経営
- 2 会場 シェラトン都ホテル大阪
- 3 募集人員 200名
- 4 日程

月日	時間	9	10	11	12	13	14	15	16	
		10	20	50			45	30	40	
10月25日		受 開 会 付 式	講 演 I	報 告	講 演 II	昼 食	事 例 報 告 ①	事 例 報 告 ②	フロア・ディスカッション	閉 会 式

5 内 容

講 演 I 「中央から見た国と地方の教育行政と私学の対応

— 一路を拓くための私学の闘いと経営方策 —

講 師 (東京) 東京女子学園 中学高等学校 理事長・校長 實 吉 幹 夫

報 告 「大阪府の私学行政と私学振興(仮)」

報告者 (大阪) 大阪府府民文化部 私学・大学課 課 長 吉 本 馨

講 演 II 「大阪の私学行政から見えてくるもの

— 私学の自主性と多様性はどうなるか? —

講 師 (大阪) 大阪大学大学院人間科学研究科 教 授 小野田 正 利

事例報告① (問題提起) 「大阪の私学を取り巻く現状と課題(仮)」

大阪府私立学校審議会 委 員

報告者 (大阪) 大阪私立中学校高等学校連合会 副 会 長 草 島 葉 子
興 國 高 等 学 校 理 事 長 ・ 校 長

事例報告② (問題提起) 「京都府の『あんしん修学支援事業』と京都私学の取り組み

～本校の事例を中心に～」

報告者 (京都) 京都学園 中学高等学校 教 頭 本 多 和 彦

フロア・ディスカッション (意見交換会) 「教育行政と私学経営の課題と進路」

コーディネーター (ファシリテーター) 順 天 中 学 高 等 学 校 校 長 長 塚 篤 夫

指 導 講 師 東 京 女 子 学 園 中 学 高 等 学 校 理 事 長 ・ 校 長 實 吉 幹 夫

(アドバイザー) 大 阪 府 私 立 学 校 審 議 会 委 員 草 島 葉 子
京 都 学 園 中 学 高 等 学 校 教 頭 本 多 和 彦

6 講師プロフィール

小野田 正 利

1955年、愛知県生まれ。長崎大学助教授を経て大阪大学大学院教授。専門は教育制度、学校経営学、教育行政学、教育法学。

フランスの教育制度と教育行政の研究をはじめ、各年度の『教育小六法』（学陽書房）の編集委員を務める。また、「学校現場に元気と自信を」をスローガンに、学校への“イチャモン”（クレーム）に対する対応についての研究をライフワークとし、現場に密着した研究を続け、教育関係者、保護者などに多くの共感を得ている。

主な著書に『教育参加と民主制—フランスにおける教育審議機関に関する研究』（風間書房・1996）、『悲鳴をあげる学校～親の“イチャモン”から“結びあい”へ』（旬報社・2006）、『普通の教師が普通に生きる学校～モンスター・ペアレント論を超えて』（時事通信社・2013）など多数。

7 運営委員・指導員

委員長	馬 込 新 吉	(明星中学高等学校 校長)
副委員長	松 田 進	(明星中学高等学校 教頭)
委員	裏 野 隆 宏	(金蘭会中学高等学校 教頭)
	鷲 森 正	(堺リベラル中学校 教頭)
	大 目 美日古	(英真学園高等学校 教頭)
	辻 富 介	(明星中学高等学校 教諭)
	中 里 康 志	(明星中学高等学校 教諭)
	宮 崎 省 伍	(明星中学高等学校 教諭)
	違 口 隆 明	(明星中学高等学校 教諭)
	今 村 将 大	(明星中学高等学校 教諭)
	中 北 吉 保	(同志社香里高等学校 教諭)

8 専門委員・指導員

委員長	實 吉 幹 夫	(東京女子学園中学高等学校 理事長・校長)
副委員長	鈴 木 康 之	(水戸女子高等学校 理事長・校長)
委員	長 塚 篤 夫	(順天中学高等学校 校長)
	木 内 秀 樹	(東京成徳大学中学高等学校 校長)
	梅 村 光 久	(学校法人梅村学園松阪法人本部 本部長)
	新 田 光之助	(筑陽学園中学高等学校 理事長・高校長)
客員研究員	野 原 明	(文化学園大学杉並中学高等学校 特別顧問・名誉校長)
	真 城 義 麿	(大谷中学高等学校 前校長)

2 教育課程部会

グローバル化時代と言われて久しいが、教育界は、生徒・教職員の意識、教育課程や学校行事などにおいて、どれほどグローバル化社会に対応してきたのだろうか。これまで、制度的なグローバル化は、英語の授業時数増・少人数化、ネイティブ教員の採用、海外語学研修・修学旅行の実施、留学生の受け入れ、海外校との姉妹校締結など、私学建学の精神の具現化のもと取り組んできている。

しかし、日々の教育の中でグローバル化社会をどれほど意識して教育にあたっているか、グローバル化社会で能力を発揮できる知識とコミュニケーション力を備えた人物育成に、私学教育としてどれほどの成果を上げているか、検討すべき課題も多い。

本分科会を通して、私学教育におけるグローバル化を意識した教育課程を検証し、各私学建学の精神に基づいた創造的な教育課程への試みにつなげていきたい。

1 研究目標 グローバル化時代の私学教育

2 会 場 シェラトン都ホテル大阪

3 募集人員 200名

4 日 程

時間 月日	9 15	10 40	11 40	12 40	13 40	14 20	15 30	16 30
10月25日	受 開 会 付 式	講 演 I	講 演 II	昼 食	実 践 報 告 ①	実 践 報 告 ②	閉 会 式	

5 内 容

講 演 I 「グローバル人材の育成と外国語教育」

講 師 (大阪) 関西大学外国語学部 学部長・教授 竹内 おきむ
同 大学院外国語教育研究科 研究科長

講 演 II 「グローバル化時代の私学教育」

講 師 (東京) 工学院大学附属中学高等学校 校長 平方 邦行

実践報告① 「グローバル時代の英語教育とは？」

— 高円宮杯第64回全日本中学校英語弁論大会優勝者との3年間の授業実践報告 —
報告者 (大阪) 同志社香里中学高等学校 教 諭 篠田 昌春

実践報告② 「多読・多聴を取り入れた授業実践」

報告者 (兵庫) 武庫川女子大学附属中学高等学校 教 諭 安福 勝人

6 講師プロフィール

竹内 理

兵庫県西宮市出身。神戸市外国語大学外国語学部卒業、同大学院を修了（英語学）。翌年、同志社女子大学研究助手に着任。専任講師時代にフルブライト奨学金を得て米国に留学。オハイオ大学で学んだ後、カリフォルニア州モントレイ大学院を首席で修了（英語教育学）。帰国後、同志社女子大学学芸学部助教授、関西大学総合情報学部助教授（総合情報学研究科兼任）を経て、現在は関西大学大学院外国語教育学研究科および外国語学部教授として教鞭をとり、また学部長および大学院外国語教育学研究科長を兼務。学習方略の研究で兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科より博士号（学校教育学）を取得。専門分野は、英語教育学（学習方略、学習者要因）と外国語教育におけるメディアの利用。2004年度大学英语教育学会（JACET）学術賞、05年度モントレイ大学院創立50周年記念「顕著な活躍のあった同窓生」賞、08年度第4回マルチメディアティーチングコンテスト優秀賞。09年度外国語教育メディア学会（LET）学術賞の各賞を受賞。著書に「より良い外国語学習法を求めて：外国語学習成功者の研究」（松柏社）、「達人の英語学習法—データが語る効果的な外国語習得法とは」（草思社）、『外国語教育研究ハンドブック—研究手法のより良い理解のために』（松柏社）など多数。

7 運営委員・指導員

委員長	橋本定樹	（関西大学第一中学高等学校 校長）
委員	鵜飼昌男	（関西大学中高等部 校長）
委員	三ツ石悦久	（関西大学第一高等学校 教頭）
	入江正康	（四條畷学園高等学校 教頭）
	垣内範恵	（梅花中学校 教頭）
	佐幸修	（大阪女子高等学校 教頭）
	西村吉輝	（関西大学第一高等学校 教諭）
	吉田佳子	（同志社香里高等学校 教諭）

8 専門委員・指導員

委員長	清水哲雄	（学校法人鷗友学園・鷗友学園女子中学高等学校 常務理事）
委員	山本与志春	（青山学院中等部 部長）
	北村聡	（京都外大西高等学校 校長）
	大多和聡宏	（開星中学高等学校 理事長・校長）
客員研究員	助川幸彦	（芝中学高等学校 前校長）

3 法人管理事務運営部会

私学を取り巻く環境は厳しさを増している。他方、多くの保護者・志願者の私学に対する期待値も高くなっている。そのニーズに応え人気を集める学校とそうでない学校の格差はさらに激しくなるであろう。保護者・志願者から「選ばれる私学」であるために、事務室の果たす役割も大きく変わろうとしている。今事務室には専門性を機軸とし、組織や部門の枠を超えて、経営者目線で情報を発信していくことが求められている。本研修会では、各事務職員が、「何かを変えなければならない」という意識改革の出発点となるようなプログラムを配した。協働力の育成と情報マネジメントという2つのキーワードを中心に、従来多かった講義形式の研修ではなく、参加型のセミナー形式とし、議論を深め、参加者全員で共有し、何が新しい事を各現場に持って帰って頂きたいと考える。

- 1 研究目標 「選ばれる私学」であるために、事務室が果たす役割を考える
 ～経営企画参画のための協働力の育成と情報発信～
 ①専門性を機軸とし、「組織」「部門」の枠を超えて協働力を高める
 ②選ばれる私学を実現するための情報マネジメント
- 2 会 場 シェラトン都ホテル大阪
- 3 募集人員 100名
- 4 日 程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16
		15			30	30		30
10月25日	受 付	開 会 式	基 調 講 演	セ ミ ナ ー (前 半)	昼 食	セ ミ ナ ー (後 半)		閉 会 式

5 内 容

基調講演 「仕事人から志事人へ」

～これからの事務職員に求められるワークスタイル～

講 師 コクヨファニチャー株式会社 コンサルタント 坂本 崇博

セミナー 「協働力と情報マネジメントを考える」

指導講師 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 革新支援部コンサルタント 山村 一夫

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 革新支援部コンサルタント 谷口 智史

事前に実施した大阪でのアンケート分析結果を手がかりに、選ばれる私学であるために必要な「協働力」や「情報マネジメント」のポイントを確認します。少人数のグループをベースに、参加者が自ら考え議論する参加型セミナーです。

6 講師プロフィール

坂本 崇博

2001年神戸大学経済学部卒業、同年コクヨ株式会社入社。現在、コクヨファニチャー株式会社に在籍。デスクや会議室などオフィス家具づくりを通じて、オフィスの課題解決をサポートするコクヨファニチャー株式会社においてオフィスにおける「働き方」の研究と、その課題解決を担うワークスタイルコンサルタントとして、主に大手企業の業務改善プロジェクトをサポートしている。得意分野は、ナレッジマネジメントや、ファイリング、会議効率化。近年は、コミュニケーション変革を通じた組織風土変革プロジェクトのコンサルティングなど企業経営の根幹に関わるテーマでもノウハウを蓄積。さらに、会議術や文書管理術、タイムマネジメント術など、職場の業務改善に密接に関わるノウハウセミナーを全国で開催。多くの企業や学校などで豊富なセミナー実績あり。

谷口 智史

東京大学農学部獣医学科卒業。三和総合研究所（のちの三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）に入社し、コンサルティング業務に従事。UFJ銀行事業調査部に出向し、行内アナリスト業務に従事した後、復職。現在に至る。公認情報セキュリティ主任監査人、システム監査技術者、情報セキュリティアドミニストレータ、IRCA品質審査委員補・環境審査員補等の資格を保有。個人情報保護、情報セキュリティ、ネットマーケティングなどの講演やコンサルティングを多数手がける。

山村 一夫

東京大学法学部政治学科卒業。会社経営、事業再生系コンサルティング会社、事業会社社長を経て現職。「学習サービスマネジメントシステム ISO29990の可能性」、「学校法人の『資産運用管理規程』等の整備について」等の論文等を執筆。

7 運営委員・指導員

委員長	天野 久	(清明学院高等学校 理事長・校長)
委員	斎藤 惣文	(興國高等学校 事務長)
	江野 和人	(羽衣学園中学高等学校 事務長)
	佐柄 賢一	(高槻中学高等学校 総務部長)
	原田 和成	(上宮中学高等学校 事務長)
	福岡 康夫	(大阪薫英女学院中学高等学校 事務長)
	井上 末廣	(大阪星光学院中学高等学校 事務長)
	大谷 善久	(大谷中学高等学校 事務局長)

8 専門委員・指導員

委員長	工藤 誠一	(聖光学院中学高等学校 理事長・校長)
委員	森本 純生	(高崎商科大学附属高等学校 理事長・校長)
	正村 幸雄	(学校法人鹿児島学園・龍桜高等学校 理事長)
	富本 道宣	(富本教育研究所 所長)

4 特色教育部会

時代の流れを先駆的に捉え、「建学の精神」に沿って教育の課題に迅速かつ柔軟に対応し得るところに私学教育の存続意義がある。IT関連の成長とともにグローバル化が進み価値観が多様化している社会においては、自己の価値観を確立し、より自分らしく生き抜く力の獲得が必須である。それゆえ、早い年代からの職業観の意識付けも必要となりかつ重要視される。

本部会では基調講演をはじめ《キャリア教育・不登校・IT教育》の研究発表をとおして、保護者の多種多様な志向性・ニーズにも応えながら生徒の生きる力を育み「夢・希望を叶える」私学の特色教育の在り方を模索したい。

1 研究目標 夢・希望を叶える私学の特色教育

2 会場 シェラトン都ホテル大阪

3 募集人員 100名

4 日程

月日	時間	9	10	11	12	13	14	15	16
		15					30	30	
10月25日	受付	開 会 式	講 演	研 究 発 表 ①	昼 食	研 究 発 表 ②	研 究 発 表 ③	閉 会 式	

5 内容

基調講演 「学校における心の教育のアプローチーキャリア教育・教育相談を中心としてー」
講師 (兵庫) 兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教授 松本 剛

研究発表① 「キャリア教育の実践例」
発表者 (大阪) 大阪成蹊女子高等学校 キャリアデザインコーディネーター・教諭 中井 咲貴子

研究発表② 「不登校の子どもを持つ親へのグループ・アプローチ」
発表者 (大阪) 上宮 中学 高等学校 教諭 伊藤 隆
(大阪) 上宮 中学 高等学校 保護者 木村 由紀子
指導講師 (兵庫) 兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教授 松本 剛

研究発表③ 「教育のデジタル化時代を迎えて
～タブレットなどのICTを活用した学力向上からモラル教育まで～」
発表者 (大阪) 羽衣 学園 中学 高等学校 教諭 米田 謙三

6 講師プロフィール

松本 剛

1958年大阪府出身。現在兵庫県西宮市在住。大阪府立大学卒業後、大阪学院大学高等学校・大阪学院大学にて教員として23年間勤務した後、兵庫教育大学に勤務。同大学にて、学校教育学の博士号を取得。専門は臨床心理学（特に学校教育相談に関わる分野）。現在は兵庫教育大学の教職大学院に勤務し、生徒指導に関わる包括的な児童生徒支援について、現職教員の院生、学部からの院生とともに実践を通じて研究。また、教員の教育相談に関する力量形成や保護者とのよりよい関係づくり、教員のためのセルフヘルプ・グループを設け、バーンアウトの防止の一助にするための活動なども行っている。専門分野は、人間性心理学の立場でのカウンセリング、ベーシック・エンカウンター・グループのファシリテーターのありように関する考察などの研究。著書に「人間中心の教育—パーソン・センタード・アプローチによる教育の再生を目指して—」（共著、コスモス・ライブラリー）、「パーソンセンタード・アプローチの挑戦 現代を生きるエンカウンターの実際」（共著、創元社）、「不登校の子どものための居場所とネットワーク」（共著、学事出版）、「大学生のひきこもり～人間性心理学的アプローチによる援助～」(ナカニシヤ出版)、「よくわかる生徒指導・キャリア教育」（共著、ミネルヴァ出版）、「人間性心理学ハンドブック」（共著、創元社）、「エンカウンター・グループと国際交流」（共著、ナカニシヤ出版）、「実践・カウンセリングプロセスハンドブック」（共著、金子書房）等。

7 運営委員・指導員

委員長	辻本 賢	(金蘭千里中学高等学校 理事長・校長)
委員	小西 忠明	(大阪体育大学附属中学校 教頭)
	宮野 博	(興國高等学校 教頭)
	殿井 鉄夫	(上宮中学高等学校 教頭)
	山田 泰男	(大阪学芸高等学校 教頭)
	三宅 理磨	(聖母被昇天学院中学高等学校 教頭)
	後藤 彰俊	(箕面自由学園高等学校 教頭)
	小西 健二	(近畿大学附属高等学校 教頭)
	關野 英明	(四天王寺中学校 教頭)

5 生徒指導部会

現代社会において「いじめ」「体罰」等様々な問題がある中、学校の責任はどこまでなのか？生徒・家庭・地域の責任はどこまでなのか？境界線がわからなくなってきているのが現状である。生徒指導部会では、午前中は大阪私学生徒指導連盟からの実践研究報告を行い、午後からは上記の問題に関連して「高校生の自己責任はどこまでか？」と題して、パネル・ディスカッションを行う。生徒指導を最前線で行っている現場の先生方とともに、今後の糧になるような参加型の形式を考えている。

※10月24日(木)の全体集会終了後、生徒指導部会のオプションとして、教育視察と教育懇談会を企画しております。詳細は28頁をご覧ください。生徒指導部会の「教育視察・教育懇談会」に参加される場合は、シェラトン都ホテル大阪で開催される教育懇談会には参加できません。

- 1 研究目標 大阪から全国へ～生徒一人ひとりを大切に、みんなが輝く教育の創造～
- 2 会場 シェラトン都ホテル大阪
- 3 募集人員 100名
- 4 日程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16		
	15	15	45	45	45	15	45			
10月25日	受付	開 会 式	実践 発表 ①	実践 発表 ②	実践 発表 ③	昼 食	実践 発表 ④	講 演	パネル・ ディスカッション	閉 会 式

5 内 容

実践発表① 「大阪私学生徒指導連盟の歴史」

発表者 (大阪) 梅花中学高等学校 非常勤講師 吉田光孝
梅花女子大学

実践発表② 「大阪私立高校『退学生・留年生調査』の報告」

発表者 (大阪) 清風高等学校 教諭 長屋憲明

実践発表③ 「大阪私立高校『高校生像』の報告」

発表者 (大阪) 箕面学園高等学校 教諭 小栢章貴彦

実践発表④ 「社会に目を向ける生徒を育てる～時事マンガを描く～」

発表者 (大阪) 大阪成蹊女子高等学校 教諭 高橋千尋

講 演 「大阪の少年非行情勢等について」

講師 (大阪) 大阪府警察本部生活安全部少年課 少年補導官 助中伸理

パネル・ディスカッション

「高校生の自己責任はどこまでか!？」

パネリスト (大阪) 弁護士・保護者 勝井映子

(大阪) 金蘭千里中学高等学校 理事長・校長 辻本賢

(大阪) 毎日新聞学芸部 副部長 遠藤哲也

(大阪) アメリカ村の会 村上友紀

コーディネーター (大阪) 落語家 桂春蝶

6 講師プロフィール

勝井映子

1995年に大阪弁護士会に登録。2004～07年関西大学非常勤講師「現代法律特殊論（少年法）」、2005～13年大阪弁護士会「法教育委員会」副委員長、2006～08年大阪市児童虐待防止支援委員会委員、2008～12年大阪市教育委員会委員。現在、大阪弁護士会「子どもの権利委員会」委員(1995年～)、大阪弁護士会「法教育委員会」委員長(2013年～)、日本弁護士連合会「市民のための法教育委員会」委員(2012年～)、川西市子ども的人権オンブズパーソン(2013年～)。

遠藤哲也

1964年生まれ。同志社大学文学部社会学科新聞学専攻卒業。89年に毎日新聞社に入社。阪神支局、京都支局、神戸支局を経て2011年7月より大阪本社学芸部副部長、現在に至る。関西学院大学人間福祉学部非常勤講師(2013年秋期)、法務省人権擁護委員を現在兼職。毎日新聞で展開した「点字と視覚障害者の権利擁護に関する報道」で2010年1月に第14回新聞労連ジャーナリスト大賞優秀賞、同報道で同年3月に第17回坂田記念ジャーナリズム賞を取材班で受賞。著書(共著)に「もう施設には帰らない～知的障害のある21人の声」(中央法規)、「思い刻んで～震災10年のモニュメント」(どりむ社)等。

桂春蝶

1994年に三代目桂春団治に入門。初舞台は「二代目桂春蝶追善興行」。2007年、なにわ芸術祭奨励賞、2009年、なにわ芸術祭審査員特別賞受賞。同年、三代目桂春蝶襲名披露、これより、全国20カ所で襲名公演を開催。2010年に大阪成蹊短期大学表現文化学科・非常勤講師に就任。2012年に大阪成蹊短期大学創造文化学科・客員教授に就任。

7 運営委員・指導員

委員長	北尾元一	(常翔学園中学高等学校 校長)
委員	吉田光孝	(梅花中学高等学校・梅花女子大学 非常勤講師)
	松田裕史	(大阪商業大学堺高等学校 教諭)
	小栢章貴彦	(箕面学園高等学校 教諭)
	北方義人	(大阪夕陽丘学園高等学校 教諭)
	長屋憲明	(清風中学高等学校 教諭)
	李哲秀	(桃山学院中学高等学校 教諭)
	北村雄二	(常翔学園中学高等学校 教諭)

6 人権教育部会

大阪の私学は「めんどろみがいい」「一人ひとりを大切にしてくれる」と言われ、わたしたちもそれを誇りにしている。その根底には同和教育の流れに沿いながら、人権教育に力を入れてきた歴史がある。その人権教育の実践をになう校内組織（人権教育推進委員会、人権教育部など）は、小学校（17校）・中学校（65校）・高等学校（101校）・中等教育学校（1校）、すべての学校に設置されている。人権教育では、差別や人権問題を中心に、現在ではいじめ、不登校、発達障がいをはじめとする障がいのある子ども、経済的・家庭的にも困難を抱える子ども、外国籍の子どもたちへの対応など、多くの課題について共に取り組んでいる。

今回は特に力を入れている特別支援教育についての基調講演や、全国でもあまり例のない「私学人研」の活動、その中で行っている生徒・保護者からの相談「コスモスダイヤル」の内容や私学の課題を研究発表で報告する。

- 1 研究目標 共生と「個」の尊重
 - ①大阪の私学における人権教育の現状と課題
 - ②一人ひとりの違いを大切に～大阪私立学校人権教育研究会の歩みと取組み～
- 2 会 場 シェラトン都ホテル大阪
- 3 募集人員 100名
- 4 日 程

時間 月日	9	10	11	12	13	14	15	16	
	15					50	40	30	
10月25日	受 付	開 会 式	基 調 講 演	研 究 発 表 ①	昼 食	研 究 発 表 ②	研 究 発 表 ③	研 究 発 表 ④	閉 会 式

5 内 容

基調講演 「こうすればできる 高校の特別支援教育」

講 師 (大阪) 国立大学法人大阪教育大学 理 事 成 山 治 彦

研究発表① 「一人ひとりを大切に～大阪私立学校人権教育研究会の歩みと取組み」

発表者 (大阪) 大阪私立学校人権教育研究会 指 導 員 日 浦 順 之

研究発表② 「コスモスダイヤル（電話相談）から見える私学の課題」

発表者 (大阪) 大阪私立学校人権教育研究会 指 導 員 川 西 寿 美 子

研究発表③ 「つながりと包摂を求めて～気づきと理解をひろげ、支援のあり方をさぐる～」

発表者 (大阪) 関西福祉大学金光藤蔭高等学校 教 諭 南 村 武

研究発表④ 「本校における支援を必要とする生徒への取組み」

発表者 (大阪) 大阪女学院中学高等学校 校 長 長 谷 川 洋 一

発表者 (大阪) 大阪女学院中学校 スクールカウンセラー(支援教育アドバイザー) 木 下 忠 恭

6 講師プロフィール

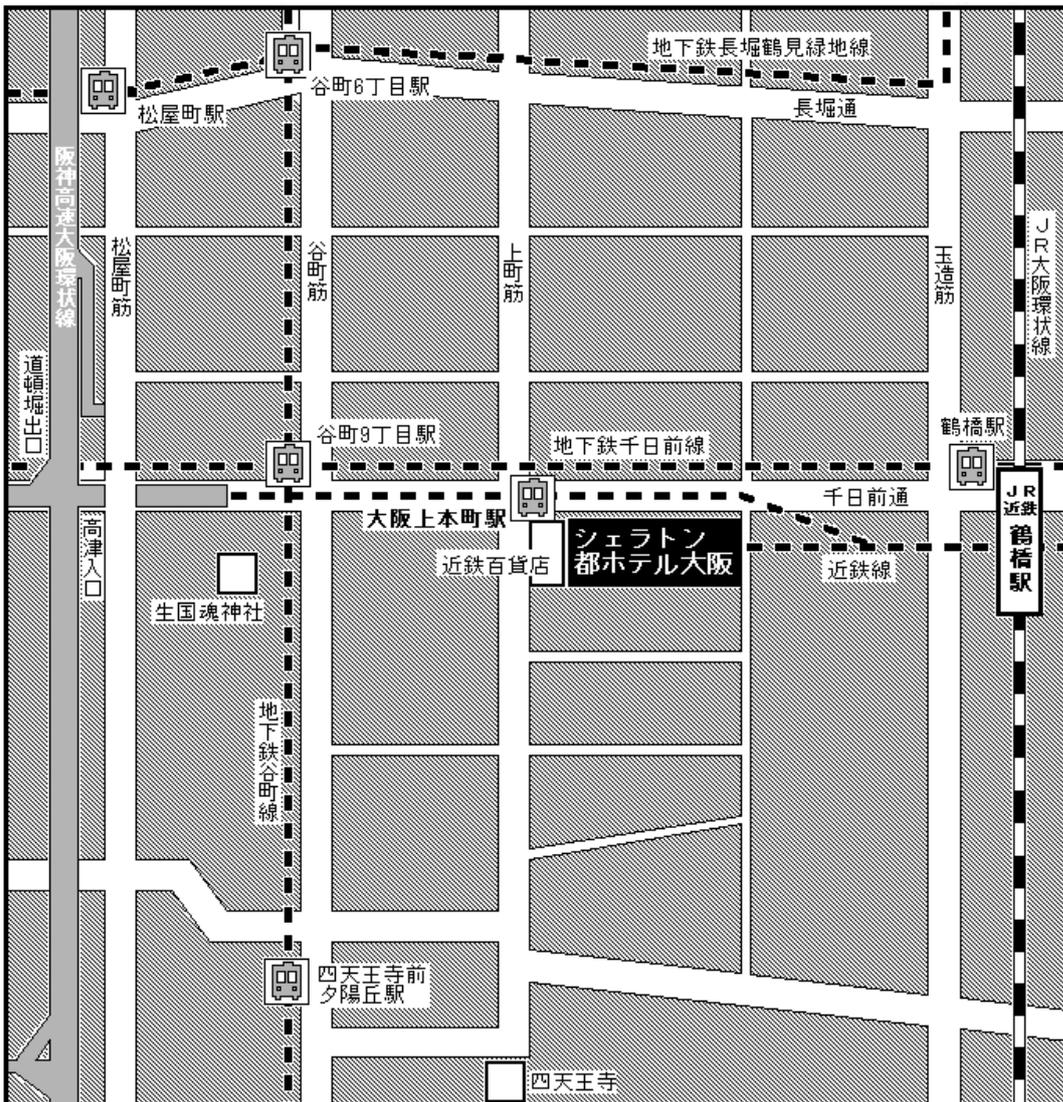
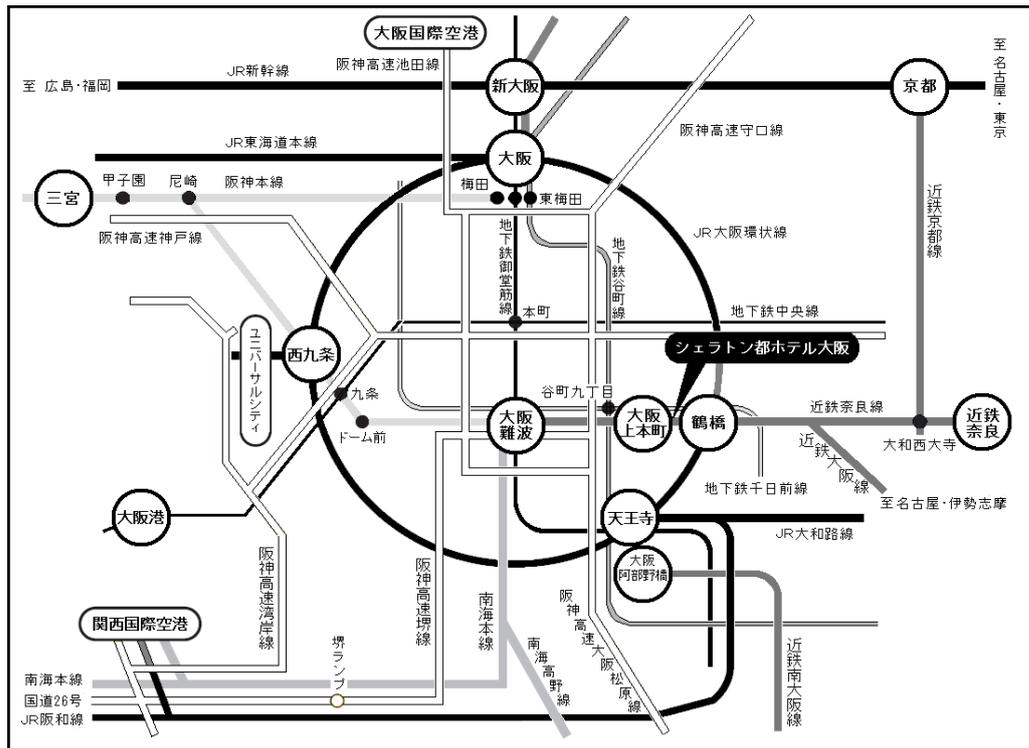
成 山 治 彦

国立大学法人大阪教育大学理事。私立中高校・府立高校教諭を経て、平成 6 年度より 13 年間、大阪府教育委員会で勤務。その間、大阪版教育改革プログラムの策定や総合学科設置・高校の再編などを担当。平成 19 年教育監を最後に定年退職。その後、立命館大学接続教育支援センター教授を経て、平成 20 年度より現職。平成 24 年 4 月より大阪人権博物館理事長を兼務。主な著書は、『行政が熱い 大阪は教育をどう変えようとしているのか』（2005 明治図書）、『格差と貧困に立ち向かう教育』（2010 明治図書）、『“生徒の自己開示”で始まる高校の学校開き―[よのなか]科との協働で拓く 21 世紀型人権教育』（2010 明治図書）、『感じ・考え・行動する力を育てる人権教育―大阪・松原三中校区の実践―』（2011 解放出版社）、『こうすればできる高校の特別支援教育』（2012 明治図書）等。

7 運営委員・指導員

委員長	文 野	肇（学校法人英真学園 理事長）
委員	山 川	誠（相愛高等学校 教諭）
	山 田	均（関西大学北陽高等学校 教諭）
	南 田 吉 信	（大阪国際大和田高等学校 教諭）
	松 倉 紀 之	（プール学院高等学校 教諭）
	植 木	武（大阪女子短期大学高等学校 教諭）
	糸 川	潔（帝塚山学院泉ヶ丘高等学校 教諭）
	本 岡	大（開明中学校 教諭）
	高 木 美千子	（大阪体育大学附属中学校 教諭）

会場のご案内



電車をご利用の場合

- 近鉄 大阪上本町駅直結（近鉄 大阪難波駅より2駅約5分）
- 地下鉄「谷町線」・「千日前線」谷町九丁目駅より徒歩約5分
- JR 新大阪駅より、地下鉄「御堂筋線」なんば駅で近鉄線に乗り換え。大阪上本町駅下車（約30分）
- JR 大阪駅より、JR「大阪環状線」鶴橋駅で近鉄線に乗り換え。大阪上本町駅下車（約20分）
または JR「大阪環状線」西九条駅で「阪神なんば線」に乗り換え。大阪上本町駅下車（約30分）
- 阪神三宮駅より「阪神なんば線」大阪上本町駅下車（約50分）

お車をご利用の場合

- 阪神高速環状線道頓堀出口より約5分
※駐車場900台 車高2.1mまで（2階ホテル玄関前8台分は1.9mまで）
※料金はホテルにお問い合わせください。

空港からのアクセス

- 関西国際空港より近鉄上本町行リムジンバスで約50分（ホテル1階玄関前に到着）
- 大阪国際空港より近鉄上本町行リムジンバスで約30分（ホテル2階直結 近鉄バスセンターに到着）

参加申込と参加費の納入について

1 参加申込について

(1) 大会参加者は、別紙「平成 25 年度 第 61 回全国私学教育研究集会大阪大会 参加申込書」に必要事項を記入し、下記送付先にお送り下さい。参加申込者数が 6 人以上の場合は用紙をコピーのうえ、No. を訂正してご使用ください。その際、申込用紙右下の欄にも No. を記載してください。(右図参照)

なお、会場スペースに限りがありますので、部会の申込み受付は先着順とし、定員に達した場合、締め切らせていただくことがあります。

ひがしいわ もりつく		第2希望
例	東 岩 盛 次	1. 学 校 部 2. 教 育 部 3. 学 校 部 4. 学 校 部 5. 学 校 部 6. 学 校 部
6		1. 学 校 部 2. 教 育 部 3. 学 校 部 4. 学 校 部 5. 学 校 部 6. 学 校 部
7		1. 学 校 部 2. 教 育 部 3. 学 校 部 4. 学 校 部 5. 学 校 部 6. 学 校 部
8		1. 学 校 部 2. 教 育 部 3. 学 校 部 4. 学 校 部 5. 学 校 部 6. 学 校 部
9		1. 学 校 部 2. 教 育 部 3. 学 校 部 4. 学 校 部 5. 学 校 部 6. 学 校 部
10		1. 学 校 部 2. 教 育 部 3. 学 校 部 4. 学 校 部 5. 学 校 部 6. 学 校 部

※参加者が6名以上の場合は、恐れ入りますが用紙をコピーし、縦向きに訂正してご使用ください。
 ※参加者が6名以上の場合は、恐れ入りますが用紙をコピーし、縦向きに訂正してご使用ください。

(2) 参加内容につきましては下記のことにご注意してご記入下さい。

① 2 日間のご参加を原則としておりますが、やむを得ず全体集会のみに参加する場合は、「7. 全体集会のみの参加」欄に○印を記入して下さい。(参加費は変わりません。)

② 部会について第 2 希望がある場合、申込書の第 2 希望欄に○印を記入して下さい。

※部会によっては、会場の収容人数の都合により、募集定員を超えた場合に締め切らせていただく場合がございます。特に締め切り日の 1 ヶ月前以降にお申し込みをされる方は、第 2 希望欄もご記入ください。

■ 参加申込書送付及びお問合せ先

一般財団法人日本私学教育研究所

「第61回全国私学教育研究集会大阪大会事務局」

(担当：田淵・福島)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

電話 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683

(郵送あるいはFAXでお申込み下さい。)

申込み締切日 10月4日(金) (必着)

- (3) 教育懇談会・宿泊（参加費等は別料金）のお申し込みは、29～30ページの「教育懇談会・宿泊のお申し込みについてのご案内」をお読みいただき、別紙「教育懇談会および宿泊申込書」にご記入のうえ、**JTBコーポレートセールス教育第一事業部**宛にFAXにて、平成25年10月4日（金）までにお申し込みください。

2 参加費の納入について

- (1) 参加費は、お一人 **15,000** 円です。（参加費には10月25日の昼食費が含まれます。）
(2) 申込み受付後2週間以内に「関係書類送付先」の担当者に参加者全員分の参加確認証と併せて請求書・払込票をお送りいたします。受付内容と費用をご確認の上、指定のコンビニエンスストアでご送金下さい。（振込み手数料は無料です。）

3 参加申込後の変更・訂正・キャンセルについて

- (1) 大会への参加申込み後の変更・キャンセルについては、必ずFAXにて日本私学教育研究所へご連絡ください。（FAX送信後、確認の電話をお願いいたします。）
(2) なお、10月11日（金）午後3時00分以降の部会の変更は、事務手続きの都合上お断りさせていただきますので、ご了承ください。
(3) 参加費のご返金・キャンセル料等は下記にて取り扱いますのでご了承ください。

①10月17日（木）午後3時までにご連絡をいただいた場合

お振り込みいただいた参加会費は研修会終了後1ヶ月以内にご返金いたします。
ただし、事務手数料として1,000円を申し受けますのでご了承ください。

②10月17日（木）午後3時以降にご連絡をいただいた場合。または無断でご欠席の場合

いったん納入された参加費の返金はいたしかねます。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。なお、参加費のお振り込みがされていない場合でも、キャンセル料を全額申し受けますのでご注意ください。

4 個人情報の取り扱いについて

当研究所では、参加者の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取り扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および大会参加のために必要な書類の送付、参加者名簿の作成、当研究所の研修会開催等情報の送付、また何らかの理由で大会の参加者に連絡する必要がある場合のみに利用いたします。

教育懇談会・宿泊のお申し込みについてのご案内

この度は、「平成 25 年度第 61 回全国私学教育研究集会大阪大会」が大阪市にて開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

開催に際し、ご参加の皆様への教育懇談会および宿泊のお世話を JTB コーポレートセールス教育第一事業部にてお取り扱いをさせていただくことになりました。

今大会の成功を祈念し、精一杯大会の運営業務のお手伝いをさせていただくことをお約束するとともに、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

教育懇談会

【1】教育懇談会のお申し込みについて

- ・初日（10 月 24 日）の全体集会終了後、下記のとおり、教育懇談会を行います。
- ・参加をご希望の方は、平成 25 年 10 月 4 日（金）までに、**JTB コーポレートセールス教育第一事業部** へお申し込みください。

日 時：10 月 24 日（木）午後 5 時 30 分～午後 7 時 00 分

会 場：シェラトン都ホテル大阪

参加会費：8, 000 円

募集定員：400 名

（定員を超えた場合は、会場の都合により、期日前でも締め切らせていただきます。）

【2】お申し込み方法について

①教育懇談会のお申込は、「教育懇談会・宿泊申込書」に必要事項をご記入の上、平成 25 年 10 月 4 日（金）までに、JTB コーポレートセールス教育第一事業部へ FAX（03-5909-8040）にてお申し込みください。

②お申込確認後、10 月 15 日（火）に「教育懇談会参加確認書」・「請求書」をお送りします。

※お申し込みの FAX を受領後、JTB からのご連絡は、定員を超えた場合の参加の受付のお断りの連絡以外はいたしませんので予めご承知おきください。

※個人情報に関しては、教育懇談会関連の情報以外の利用は一切いたしません。

【3】お支払い方法について

①教育懇談会参加確認証・請求書が届きしだい、お振込にてお支払いください（振込み手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます）。

②教育懇談会当日の参加費の支払いはできません。

【4】変更・取消しについて

教育懇談会の参加を取り消す場合は、必ず、FAX（03-5909-8040）にてご連絡をお願いいたします。研究集会に不参加（取り消し）の場合でも、教育懇談会の参加の取り消しの手続きは、JTB コーポレートセールス教育第一事業部までお願いします。

※注意 10 月 17 日（木）15 時 00 分以降に不参加の連絡があった場合、一旦納入された参加費は返金できません。また、このときまでに参加費の振り込みがされていない場合も、100%のキャンセル料を申し受けます。研究集会終了後に改めてご請求させていただくこととなりますので、ご了承ください。

【5】お申し込み・お問い合わせ先

JTB コーポレートセールス教育第一事業部 担当：営業第 4 課 有賀・吉澤・渡辺

〒163-1065 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー 26 階

Tel：03-5909-8034 / Fax：03-5909-8040

宿 泊

【1】 宿泊のお申し込みについて

- ①下表の宿泊代金は一泊朝食付き税・サービス料込みの料金です。シングル・ツインともお一人様の料金です。
- ②ご希望ホテルが満室の際は、代案ホテルをご提示させていただきます。あらかじめ申込書には第2希望までのご記入をお願いいたします。また、予約が集中した際はご希望に添えない場合もあります。その際は代案をご提示いたしますので予めご承知おきください。
- ③シェラトン都ホテル大阪のシングルルームは客室在庫の都合上、ツイン、もしくはダブルルームのどちらかをご利用いただけます。お部屋のタイプの指定はできかねますので、予めご了承ください。

利用ホテル名	部屋タイプ	料金	申込記号
シェラトン都ホテル大阪 最寄駅：上本町 (研修会場)	シングル	12,900円	A-1
	(ツインもしくはダブルルームのシングル利用となります)		
	ツイン (2名利用)	8,700円	A-2
ダイワロイネットホテル大阪上本町 最寄駅：上本町 (研修会場より徒歩4分)	シングル	9,800円	B-1
	ツイン (1名利用)	16,300円	B-2
	ツイン (2名利用)	10,800円	B-3
ホテルアウィーナ大阪 最寄駅：上本町 (研修会場より徒歩4分)	シングル	7,400円	C-1
	ツイン (1名利用)	9,000円	C-2
	ツイン (2名利用)	6,600円	C-3
大阪なんばワシントンホテルプラザ 最寄駅：日本橋 (研修会場より近鉄で一駅移動) ※移動所要時間約15分	シングル	7,650円	D-1
	ツイン (1名利用)	9,900円	D-2
	ツイン (2名利用)	6,600円	D-3

【2】 お申し込み方法について

- ①宿泊のお申込は、「教育懇談会・宿泊申込書」に希望事項をご記入の上、FAX (03-5909-8040) にて、JTBCコーポレートセールス教育第一事業部へ平成25年10月4日(金)までにお申し込みください。
 - ②宿泊お申込内容確認後、10月15日(金)に「予約確認書」・「請求書」を発送いたします。
- ※お申し込みのFAXを受領後JTBCからの連絡は定員を超えた場合の連絡以外はいたしませんので予めご承知おきください。
- ※個人情報に関しては、当研究集会宿泊関連の情報以外の利用は一切いたしません。

【3】 お支払い方法について

- ①予約確認書・請求書が届き次第、お振込にてお支払いください(振込み手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます)。
- ②宿泊代金をホテルで直接精算することはできません。

【4】 変更・取消しについて

- ①必ずFAX (03-5909-8040)にてご連絡をお願いいたします。
- ②取消料金は下記をご参照ください。

宿 泊	取消日	7日～3日前	2日～前日	当 日	無 連 絡
	取消料	30%	40%	50%	100%

【5】 お申し込み・お問い合わせ先

JTBCコーポレートセールス教育第一事業部 担当：営業第4課 有賀・吉澤・渡辺
〒163-1065 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー26階
Tel : 03-5909-8034 / Fax : 03-5909-8040

生徒指導部会参加の方へ

生徒指導部会（オプショナル企画）教育視察・教育懇談会のご案内

犯罪の発生の多くは、風俗店・酒場・パチンコ・スロット・マージャン店などが多数ある繁華街で起こります。同様に少年犯罪も繁華街で起こるケースが、多数報告されています。生徒が犯罪に巻き込まれないためにも、現場を視察し、実情を把握する必要があると考えます。そこで全体会終了後、会場のシェラトン都ホテル大阪からバスで繁華街で有名な“ミナミ”の街へ行きます。徒歩で道頓堀から“アメリカ村”へ行き、心斎橋にある“クラブ(ディスコ)”を体験して頂きます。その後、大阪城近くの太閤園へ場所を移して、教育懇談会を開催致します。その場で意見交換・情報交換を行い、次の日の部会に向けての交流を図りたいと考えています。



© 公益財団法人大阪観光コンベンション協会

アメリカ村：多くの古着屋や衣料店、レコード店などが並ぶ、若者の街。

1970年代になって倉庫を改装した店舗でアメリカ西海岸から輸入してきた古着やジーンズ、中古レコード、雑貨が売られ始め、流行の発信地「アメリカ村」として紹介されるようになった。

クラブ：大音量の最新ダンスミュージック（EUROBEAT、TECHNO、TRANCE、その他）をDJが流して曲に合わせて踊る店。店によってはパラパラもある。いわゆるディスコだが今はCLUBと呼ぶのが正しい。今回は心斎橋にある大人のための新スタイルディスコ「PLATINUM」に行きます。

【行程表】

シェラトン都ホテル⇒⇒⇒⇒道頓堀	-----	アメリカ村※	-----	PLATINUM（クラブ）
17:15 集合	17:30	18:00	18:15	18:45
⇒⇒⇒⇒太閤園⇒⇒⇒⇒シェラトン都ホテル				
19:15	21:00	21:30	解散	

⇒⇒貸切バス -----徒歩

交通事情等により多少時間が前後することがあります。予めご了承ください。

※雨天の場合、変更することがあります。

1. 申込方法

「生徒指導部会 教育視察・教育懇談会参加申込用紙」（35頁）に必要事項をご記入の上、大阪私学生徒指導連盟までFAX（FAX 06-6327-2747）にてお申込みください。
申込期日：平成25年9月30日（月）

・個人情報に関しては、当視察・懇談会以外の利用は一切いたしません。

2. 参加費 7,000円

- ・参加費に含まれないもの：解散場所からの交通費等

※参加費用は郵便局払込とさせていただきます。

※払込手数料は各校負担となります。ご協力の程、宜しくお願いします。

※払込用紙に必要事項（学校名は必ず記入）をご記入の上、合計金額を9月30日（月）までに郵便局にて払い込みください。

※領収証につきましては、当日会場にてお渡しします。それまで払込受領証は大切に保管ください。

※郵便払込先口座番号 00960-9-257167 大阪私学生徒指導連盟

※変更やキャンセルをされる場合は、10月10日（木）までに、FAXにてご連絡をお願いします。参加費については当日会場または後日返金させていただきます。なお、10月10日（木）以後のキャンセルは、運営上混乱を招きますので返金できません。あらかじめご了承ください。

☆その他注意事項

- ・最少催行人員 30 名
- ・教育視察・教育懇談会に参加しない場合も2日目の部会内容に影響いたしません。
- ・視察に当たっては、参加者の安全のため地元警察署の警察官・同連盟役員等が同行します。
- ・視察先での事故や怪我その他トラブル等が発生した場合に備えて大阪私学生徒指導連盟で各種保険等へ事前に参加しています。

4. 集合時間

- ・全体集会終了後すぐ

5. 集合場所

- ・シェラトン都ホテル大阪 1階玄関前

6. 主催団体・お申込み・お問い合わせ先

大阪私学生徒指導連盟

事務局 担当：石神賢一（いしかみ けんいち）（関西大学北陽中学校高等学校）

〒533-0006 大阪府大阪市東淀川区上新庄 1-3-26

TEL 06-6328-5964 FAX 06-6327-2747

平成 25 年度 第 61 回全国私学教育研究集会大阪大会 参加申込書

申込み締切日：10月4日(金) ※教育懇談会は、次頁の「教育懇談会および宿泊申込書」にてお申し込み下さい

申込書 送付・ 送信先	一般財団法人日本私学教育研究所「第61回全国私学教育研究集会大阪大会事務局」宛 TEL03-3222-1621 FAX：03-3222-1683 郵送：〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷 UNビル6階
-------------------	--

平成 25 年 _____ 月 _____ 日

都道府県名		学校名	
学校所在地	〒 () ※郵便番号は必ずご記入下さい。		
	TEL	FAX	
関係書類送付先	所属・職名	氏名	

◆すべての参加者の参加確認証および参加費の請求書・払込票は一括して「関係書類送付先」宛にお送りいたします。
(原則として、学校所在地欄に記載された住所にお送りいたします。)

※	No	(ふりがな) 氏名	(職名) 性別	参加希望部会	
				第1希望	第2希望
	1	()	() 男・女	1.私学経営 2.教育課程 3.法人管理事務運営 4.特色教育 5.生徒指導 6.人権教育 7.全体集会のみ	1.私学経営 2.教育課程 3.法人管理事務運営 4.特色教育 5.生徒指導 6.人権教育 7.全体集会のみ
	2	()	() 男・女	1.私学経営 2.教育課程 3.法人管理事務運営 4.特色教育 5.生徒指導 6.人権教育 7.全体集会のみ	1.私学経営 2.教育課程 3.法人管理事務運営 4.特色教育 5.生徒指導 6.人権教育 7.全体集会のみ
	3	()	() 男・女	1.私学経営 2.教育課程 3.法人管理事務運営 4.特色教育 5.生徒指導 6.人権教育 7.全体集会のみ	1.私学経営 2.教育課程 3.法人管理事務運営 4.特色教育 5.生徒指導 6.人権教育 7.全体集会のみ
	4	()	() 男・女	1.私学経営 2.教育課程 3.法人管理事務運営 4.特色教育 5.生徒指導 6.人権教育 7.全体集会のみ	1.私学経営 2.教育課程 3.法人管理事務運営 4.特色教育 5.生徒指導 6.人権教育 7.全体集会のみ
	5	()	() 男・女	1.私学経営 2.教育課程 3.法人管理事務運営 4.特色教育 5.生徒指導 6.人権教育 7.全体集会のみ	1.私学経営 2.教育課程 3.法人管理事務運営 4.特色教育 5.生徒指導 6.人権教育 7.全体集会のみ

※欄は、受付時に日私教研で使用いたしますので、記入しないでください。

◎参加者が9名以上の場合は、恐れ入りますが本用紙をコピーしてご使用下さい。なお、その際、上欄の学校名を各々に記載し、
2枚目以降のNoを6、7、…、のように訂正してください。また、右欄 (No.) に1、2、…、のように番号を記入して下さい。

No

日私教研記入欄

切り取り線

生徒指導部会 教育視察・教育懇談会参加申込用紙 (FAX 返信用紙)

◇ 貴校名 _____ 中学校 ・ 高等学校

◇ 住所

◇ 電話

◇ 参加者のお名前

◇ 参加費用 7,000円 × _____ 名

合計 _____ 名 _____ 円 平成 25 年 ____ 月 ____ 日

※参加費用は郵便局払込とさせていただきます。

※払込手数料は各校負担となります。ご協力の程、宜しくお願いします。

※払込用紙に必要事項（学校名は必ず記入）をご記入の上、参加人数分をおまとめになり上記の合計金額を9月30日（月）までに郵便局にて払い込みください。

※領収証につきましては、当日会場にてお渡しします。それまで払込受領証は大切に保管ください。

※郵便払込先口座番号 00960-9-257167 大阪私学生徒指導連盟

※変更やキャンセルをされる場合は、10月10日（木）までにFAXにてご連絡をお願いします。

参加費については当日会場または後日返金させていただきます。なお、10月10日（木）以後のキャンセルは、運営上混乱を招きますので返金できません。あらかじめご了承ください。（希望分科会は変更可）

〔連絡先〕 大阪私学生徒指導連盟 事務局

〒533-0006 大阪市東淀川区上新庄1-3-26

関西大学北陽高等学校 石神賢一宛

TEL 06-6328-5964

FAX 06-6327-2747

※ 準備の都合上、参加申込用紙は 9月30日（月）までにFAXにて、上記事務局までご返信いただきますようお願いいたします。